

令和2年度事業報告

【補助事業】公益財団法人JKA競輪共益資金による補助事業

① FM補聴システム貸与事業

FM送信機、FM受信機、受信機接続アダプタ 24セット購入無償貸与
全国聾学校・聴覚特別支援学校、小学校、中学校、難聴幼児通園施設に在籍、在園
する幼児、児童、生徒 24家庭に貸与
補助金額 2,309,538円
補助金合計額 2,309,538円

【一般事業】

① 事業案内

- ・全国聾学校・聴覚特別支援学校校長、PTA会長、難聴通園施設、全国難聴児を持つ親の会、筑波技術大学等関連機関に当協会ホームページにて情報周知。
4月27日(月) 事業関係資料送付
- ・全国聾学校長会総会で事業説明
6月19日(金) 於オリンピック記念青少年総合センター コロナ禍のため中止
- ・全国ろう学校PTA連合会総会で事業説明 コロナ禍のため総会はオンラインで実施(欠席)

② 第43回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

令和2年12月7日(月) 於衆議院・憲政記念館で開催予定であったが、コロナ禍のために表彰と発表は中止、表彰楯の授与と佳子内親王殿下のおことばを掲載したリーフレットを発行、配布

被表彰者：お母さん・お父さんの表彰者36名、桜内義雄賞は中止・体験発表者は1名
響き79号に掲載、作文コンクール金賞受賞者3名 作文コンクール中止のため表彰も中止
舞台発表：中止

「絵画展優秀作品」、「合奏コンクール優秀作品」のビデオ紹介も中止

後援：文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校長会
・全国ろう学校PTA連合会

③ 第25回全国聾学校絵画展

絵画展(審査・表彰)としてはコロナ禍のため中止

展覧会：令和2年10月8日(木)・9日(金) 第54回全日本聾教育研究大会(埼玉大会)
期間中 於

後援：文部科学省・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会

④ 第32回全国聾学校合奏コンクール

昨年度入賞校の演奏の動画を、第54回全日本聾教育研究大会(埼玉大会)の期間中にインターネットにより紹介した。

金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞6校・審査員奨励賞2校
参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)

授与式：令和3年2月19日(金) 金賞・文部科学大臣賞受賞校

於 東京都立大塚ろう学校 専務理事 出席
後 援 : 文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校 PTA 連合会

- ⑤ 第16回全国聾学校作文コンクール
作文コンクールとしては、コロナ禍のため中止。
入選作品集の発行も中止
調査研究委員会が発行してきた応募作品の調査研究のまとめ「聴覚障害教育における作文指導
のために」の発行も中止
共 催 : 全国聾学校長会
後 援 : 文部科学省・東京都教育委員会・全国ろう学校 PTA 連合会
- ⑥ 読字力検定試験:年3回実施のうち第1回実施分(令和2年6月実施)のみ中止。第2回10月、
第3回令和3年2月は実施
2回目 実施校 58校 1,022名受検
3回目 実施校 57校 925名受検
- ⑦ 聴覚障害教育関係資料収集事業
東京都立大塚ろう学校内 聾教育資料室に保管
閲覧希望の受付・対応 全国聾学校退職校長会と連携協力
- ⑧ 会報「響き」発行 第77号(令和2年4月30日)、第78号(令和2年10月5日)
- ⑨ ハマナス募金 目標額 14,000,000円
寄附金額 合計 9,501,917円 (3/31現在 目標達成率 67.88%)
- ⑩ 法律相談 ～インターネット等による法律相談～
- ⑪ 専門書籍、ビデオの紹介・頒布
- ⑫ 協会ホームページの更新 適宜進めている
- ⑬ 聴覚障害研究団体への研究助成
全日本聾教育研究会
- ⑭ 聴覚障害乳幼児教育相談委員会
聴覚障害乳幼児教育相談に関わる関連業務を継続する

附属明細書

事業における重要な事項は令和2年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無い。